

水泳記録会



年 組 ()

ユウは、ミキと^{いっしょ}一緒に水泳を習っていた。^{おきな}幼いころから^{いっ}一緒に選手コースで活動をしている親友だ。

あるとき、各小学校から代表を集めて水泳大会が開かれることになった。

「^{いっしょ}一緒に大会に出られるといいね。」

「そうだね！ がんばろうね！」

2人でそう話していた。

選手を決める日になった。ユウもミキも、全力で泳いだ。

クロールでは、ユウが1位、ミキが2位。

平泳ぎでは、ユウが1位で、ちがう女の子が2位だった。

出場できる種目は、1つだけ。1種目につき、代表者は1人だけと決まっている。

水泳のコーチは言った。

「ユウの実力なら、大会でも、クロールだったら^{ゆうしょう}優勝できるかもしれないな。でも、平泳ぎは、ちょっと^{きび}厳しいんじゃないかな。」

クロールで出場すれば、優勝できるかもしれないが、ミキとは^{いっしょ}一緒に出られない。

平泳ぎで出場すれば、ミキと^{いっしょ}一緒に出られるけれども、大



した^{せきせき}成績は見こめない。

ユウは、どうするべきなのか考えこんだ。

ユウは、クロールと平泳ぎのどちらで出場するべきでしょうか。あなたの考えと理由を書きましょう。

.....
.....

話し合って考えたことを書きましょう。

.....
.....